



筑後北中学校だより

(第3号)
令和3年5月19日
文責：笹淵 龍介

(本年度の目標)

自らの考えをつくることのできる生徒の育成
～「感じ・考え・行動する」～

節目(仲間づくりから学習づくりへ)。

突然、福岡県が緊急事態宣言となり、5月13日(木)の体育会は、延期になりました。生徒が「気落ちしていないか。」10日(月)の登校を心配していましたが、「仕方がないですよ。」と、逆に生徒になぐさめられました。生徒の「復元力」の強さに驚かされました。これも、保護者の方が休日中にお子様の心のケアをしっかりといただいたおかげだと感謝申し上げます。

さて、学校では、4月から体育会までを「仲間づくり」期間として取り組んでまいりました。今後、6月の期末テスト(学習の節目)に向け、「学習づくり」期間と重点化して取り組みます。1ヶ月後の期末テストに向け、自分の力を十分発揮できるよう、ご協力下さい。



【テントを片づける様子】

【ロシアの作家 アントン・チェーホフ より】

「大きな出来事は竹の節であり、節と節の間にある生活の連続こそが人生である」

※ 6月の期末テスト(学習の節目)をむかえるまでの 日々の生活を大切にしましょう。

今、学校では

① タブレット端末を用いた取組

5月14日(金) リモートによる出席確認を実施しました。生徒アンケートでは「みんなの顔や声のリモートでつながり、便利と思いました。」などの感想がよせられました。リモートは、家にいながら「人とつながることができる」という利点があります。しかし、個人情報や使用時間の取扱いなど 管理の徹底を忘れないようにしましょう。



【顔が映し出された画面】

② 新聞記事内容を読み取る取組

通信(第1号)において、学習における「書く」ことの大切さについて記載しました。しかし、近年の公立入試検査問題は、文字量が増えたり、様々な資料を読み取ったりするなど、「読むスピード」(読みこなすこと)も大切になっています。そこで、朝の学習時間を活用し、文章や資料を読み取る力を身につける教育活動を行います。

西日本新聞
2021年(令和3年)5月12日 水曜日

6時間目
お日様が照ってきた
先生の話が流れていく
ねむけがおそってきた
負けるな 負けるな
あとちよつと
キンコーンカンコーン
「起立」
よし 今日(けふ)も一日(いちにち)がんばった
(福岡県筑後市・中3)

③ 本校生徒の活躍。

西日本新聞「こどもタイムズ」に掲載された作品を紹介します。ホッコリする内容です。お子様との話題にさせていただいたら幸いです。

今後の主な学校関係行事予定

- ① 5/27 全国学力学習状況調査(3年)
- ② 6/1・2 交通教室(1年)
- ③ 6/3 八女地区陸上大会
- ④ 6/11 生徒総会
- ⑤ 6/14 筑後地区陸上大会
- ⑥ 6/15 県学力調査(1・2年)
- ⑦ 6/16・17・18 期末テスト